

## ウクライナ戦争。毎日情報更新。第102日 - 103日

攻撃を受けている都市 6月5日の朝、ロシア軍はキーウ市を含むウクライナの領土でいくつかの大規模なミサイル攻撃を開始しました。ロシアのミサイルは**鉄道車の修理工場**を狙って**キーウを襲いました**。

負傷者は1人でした。キーフで爆発の音がよく聞こえ、煙がキーウ州の町からでも見えました。ロシアによれば、隠されたタンクデポを破壊されましたが、ウクライナの鉄道当局はその声明を否定しています。

土曜日、ロシア軍はミコライブの港の穀物貯蔵倉庫をミサイルで破壊しました。爆発は月曜日の朝にもミコライブで記録されました。ロシアは、スミー州の国境地帯を恐怖に陥れ続けています。

ルハンスク州、戦いが続いています。ウクライナ軍の反撃により、セベロドネツクの**50%が再びウクライナの支配下**に戻りました。リシチャンスクでは、ロシア軍は残った市民のためにパンを焼いたパン屋を攻撃しました。パン屋以外にいくつかの政府の建物と2つの高層ビルが被害を受けました。ドネツク州、ロシア軍が**スヴィアトヒルスク大修道院の木造教会**を襲いました。正教会の修道院は17世紀初頭にさかのぼります。攻撃の瞬間、**300人**が敷地内に避難していた。ロシア人はドネツク州だけで、戦争開始以降、**43の宗教的建物**を破壊し、そのほとんどはモスクワ総主教庁のウクライナ正教会に属していました。ゼレンスキー大統領は、ドンバスの最前線のリシチャンスクとソルダーを**訪れました**。両方は戦場の近くにいます。訪問中、大統領は軍司令官と民間人に会いました。その後、攻撃を受けている地域であり、多くの避難民の受け入るザポリジヤに旅行しました。

占領を受けている都市 マリウポルで、ロシア軍は瓦礫の下から遺体を回収するのではなく、**建物を取り壊して**埋め立て地に運びます。破壊後、埋め立て地に運ばれるという事実のために、新しい死体に関するデータを入手することは不可能です。

マリウポリで**飲料水**へのアクセスに関する状況は依然として危機的です。人々はほぼ2日間待ち行列に待っています。その理由は、自然の取水源の水位が低いからです。夏の暑さが来るので、それはさらに低くなります。一方、ロシア軍は定年の人々にのみ人道援助を提供しています。残りの部分については、公共事業を行う場合は食料が提供されます。

ヘルソンでは、地元の人々がロシアの旗を**壊し**、国家のシンボルを共有し、ロシアの占領に対する抵抗の行為として親ウクライナのポスターを掲示します。ヘルソン州にロシアの占領者は、占領下のクリミアから輸入された燃料を販売するために州のガソリンスタンドを収用したいと考えています。全体として、この州の状況は、モバイルおよびインターネット通信、食料、医薬品、および現金が不足しているため、危機的です。海のほとり、正確にはラズルニ、のロシアの地雷のために3人の地元の人が亡くなりました。

ザポリージャ州の領土のほぼ60%が一時的にロシア軍によって占領されており、一部の地域で戦闘が進行中であるとオレクサンドル・スタルク氏は**述べています**。ザポリージャ州の77の集落は、敵対行為のために電気が遮断されました。ロシア軍は2,701のインフラ施設を破壊し、そのうち700近くが現在までに再建されました。

ザポリージャ州のエネルゴダールでは、拉致の数に着実に増加しています。占領軍は、活動家や退役軍人だけでなく、パルチザンも標的にしています。拘禁者は地下室に数週間収容されます。市長は、現在、拘留の論理を追跡することは現在に不可能であると**述べています**。また、略奪のケースは、主に所有者が街を去った空のアパートで増加しています。貴重品はアパートから持ち出されています。物価は2倍になりましたが、現金で支払うことができる人が優先されます。インターネット接続に関する頻繁の問題が発生するため、人々はカードでの支払いに問題を抱えています。ロシア軍が人道援助を阻止しているため、都市はウクライナの医薬品が不足しています。

人権。ウクライナとロシアの間で軍の死体の交換が6月2日に行われました。ザポリジヤ地域の最前線で160の遺体が交換されました。

これまでにキーウ地方では1,300人以上の人体が発掘されています。キーウ地域でロシア人によって殺された200人以上の民間人は、捜査官によってまだ特定されていません。

ウクライナは、ロシアとベラルーシへのウクライナ市民の強制追放事件を扱った20件以上の事件を開始しました。ウクライナ刑法には、虐殺に関する記事が含まれており、子供の強制退去は犯罪を虐殺として分類する要因であると明確に述べられているため、これが私たちの調査の方向性であるとウクライナの検察総長は**述べています**。

外交政策。韓国の与党の公式代表団がブチャ市とイルピン市を**訪問**しました。リ・ジュンソク氏によると、ウクライナで見聞した後、ユン・ソクヨル大統領と会い、戦後の復興など、さまざまな支援の選択肢について話し合う予定です。

国連安全保障会議は、とりわけ、ウクライナでの戦争の文脈における紛争関連の性的暴力と人身売買について議論するために、ウクライナに関する会議のために会合する予定です。欧州評議会の議長であるチャールズ・ミシェル氏は、安全保障評議会の活動に参加します。

**ウクライナ外務省**は、フランスのマクロン大統領の呼びかけに応じて、「戦闘が停止した日に、外交手段を通じて出口ランプを建設できるように、ロシアに屈辱を与えないように」と述べました。クレバ外相は、「ロシアへの屈辱を避けるための呼びかけは、フランスとそれを求める他のすべての国にのみ屈辱を与えることができる。屈辱を与えるのはロシアだからです。私たちは皆、ロシアをその場所に置く方法にもっと焦点を合わせています。これは平和をもたらす、命を救うでしょう。」と**ツイッターで述べました**。

エネルギー政策 ロシアは核テロを続けています。6月5日、ロシアの巡航ミサイルが、**南ウクライナNPP**上空を低く飛行しました。ミサイルはキーウの方向に飛んでいた可能性が高いです。

ウクライナの大臣の内閣によれば、約723居住区画、合計約652,300人のウクライナの消費者は敵対行為によって**電気がありません**。特に、ドネツク州(358,100)、ルハンスク(128,200以上、カルキフ)では、約72,400人の消費者がいます。約164,000人の消費者がガス供給がありません。

ウクライナのサポート。米国は、財政的、人道的、軍事的支援を含む最新の援助公約により、ウクライナの圧倒的な支持者になりました。ただし、GDPシェアに関しては、エストニア、ラトビア、ポーランドがリーダーになりました。[ウクライナサポートトラック](#)で収集されたデータによると、ロシアの攻撃を受けた国へのヨーロッパの支援の誓約は、最近、より穏やかに成長しています。

#### 読書コーナー

- [A Farmer Holds On, a Fraying Lifeline for a Besieged Corner of Ukraine - The New York Times \(nytimes.com\)](#)  
[-Ukraine: Why does Russia want to capture Severodonetsk? - The Washington Post](#)

#### 総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年6月6日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約31,250人、戦車1386台、装甲戦闘車両(APV)3,400台、砲兵システム690台、多連装ロケットシステム(MLRS) 207台、対空戦システム96台、固定翼航空機 211台、ヘリコプター 176台、軽装甲車2,395台、ボートおよび軽装ボート13台、運用戦術レベルUAV551台、特殊装備48台、移動式短距離弾道ミサイルシステム125台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [「Kryivka Vilnykh」](#)(自由な人々の避難所)を支援してください。現在、ウクライナ東部の支援に焦点を当てている慈善団体です。銀行口座の詳細は[こちら](#)です。
- ウクライナのメディアによるソーシャルメディアや、このサイトに広めることによって、ウクライナの状況に関する最新情報を共有してください。
- [Twitter](#)と[Webサイト](#)で毎日アップデートを読んでください。
- **PayPal**経由の寄付で私たちのプロジェクトをサポートすることができます。[詳細](#)はこちらです。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ **Slava Ukraini**ウクライナに栄光あれ！